

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2007～2008年度 国際ロータリー ウィルフリッドJ.ウィルキンソン会長テーマ

ROTARY SHARES ロータリーは分かちあいの心

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 橋本恭典
幹事 鈴木文三郎
会報委員長 酒部正博

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2561回例会プログラム

[当年度 = 3回目; 当月 = 4週目]

2007年(平成19年)7月23日(月)

1. 例会 …… <司会: プログラム委員会>

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘 …… <会長>
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱
…………… 日も風も星も
5. 歓迎の辞およびゲスト並びにビジター紹介
6. 食事
7. ニコニコボックス報告

- 12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告
9. 幹事報告
10. 出席報告
11. 委員会報告
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(7/30) …… クラブ協議会並びに懇親会
(親睦活動委員会)

17:30～ 刈谷商工会議所
(8/6) …… クラブ協議会
ガバナー公式訪問

- 13:00 13. 地区副幹事挨拶 …… ^{まつおけんじろう}松尾憲二郎 様

- 13:05 14. 卓話
西三河分区分ガバナー補佐 ^{かねことしお}金子利夫 様

15. 謝辞
16. 点鐘 …… <会長>

- 13:30 17. 閉会宣言

2. クラブ協議会 …… <司会: 会長>

- 13:40 1. 開会の挨拶 …… <会長>
2. ガバナー補佐の挨拶

3. 各委員長による委員会計画の発表とガバナー補佐のご指導
4. ガバナー補佐の総評
5. お礼の挨拶 …… <会長>

15:10 散会

ビ ジ タ ー

加藤 量平 様 (知立 RC)

ゲ ス ト

西三河分区分ガバナー補佐 (知立 RC) ^{かねこ としお}金子利夫 様
地区副幹事 (小牧 RC) ^{まつおけんじろう}松尾憲二郎 様
西三河分区分ガバナー補佐幹事 (知立 RC) ^{すぎうら ちひろ}杉浦 知博 様

出 席

会員総数 94名 出席免除 21名
出席義務 73名 欠席 11名 出席率 84.93%
前々回 (7/2) の修正出席率 100%

会 長 報 告

- 1) RI 第2760地区から、新潟県中越沖地震の義援金に関するお願いが来ています。ボックスを回しますので、皆様のご協力をお願いいたします。
2) 7月12日に刈谷市スカウト育成連絡協議会の総会があり、加藤真治新世代委員長に出席していただきました。
3) 7月19日に開催された、本年度第1回のゴルフ例会にて、高野基弘会員がアウト40イン46グロス86ハンデ18のネット68という素晴らしいスコアで優勝されました。
4) 刈谷 RC 会長として刈谷市緑化推進協議会委員の委嘱を受けました。

幹事報告

- 1) 本日例会終了後、金子ガバナー補佐に各委員会がご指導いただくクラブ協議会を開催いたします。新入会員を含む出席対象者は年次計画書を持参のうえ参加して下さい。
- 2) 本日クラブ協議会終了後、第2回理事会を開催いたします。出席対象者の方よろしく願いいたします。
- 3) 11月18日(日)にパークアリーナ小牧で開催されます地区大会の案内が届きました。出席義務者の会員には別途ご案内致します。また、義務者以外でも出席をご希望の会員はお申し出下さい。

委員会報告

●クラブ奉仕委員会

明日7月24日午後6時30分より刈谷プラザホテル3階パラディソにおいてクラブ奉仕委員会のIDMを行ないますので関係者をご出席下さいますようお願い致します。

●国際奉仕委員会

青少年交換学生の方野郁子さんが本日、午後5時40分セントレア空港到着予定のエミレイツ航空にてスイスから帰国されます。お出迎えをされる方は国際線到着ロビーにご集合下さい。

会長あいさつ

橋本 恭典



本日は金子利夫ガバナー補佐、杉浦知博ガバナー補佐幹事、松尾憲二郎地区副幹事の皆様のご来訪を心よりご歓迎申し上げます。ガバナー補佐訪問は来月6日のガバナー公式訪問に先立ち、刈谷クラブの直面している問題点等を率直に申し上げ、ご相談に乗って頂きご指導を頂戴するものであります。

ガバナー補佐の金子様は知立クラブの方ですが、大変幸いなことに1991年の知立クラブ創立前は刈谷クラブに20年間も在籍されてお見えの我々刈谷の先輩ロータリアンでもあります。従って本日の金子様の卓話及び引き続き催されるクラブ協議会でのご指導は、知立クラブ同様、忌憚のないご意見が頂戴できるものと存じております。

ガバナー補佐訪問があるというので先週は、ほとんど一夜漬に近いのですがロータリーに関する事を本で数冊、又ネットで少々学習させて頂くことが出来ました。

ロータリーの根幹をなす職業奉仕は、利益を追求するためにある職業と、奉仕が合体できるのか素朴な疑問が湧いておりましたが、わかり難い言葉の職業奉仕について、僅かな説明ですっきりと納得できた冊子「ロータリーでいう職業奉仕」のごく一部分をご紹介します。

「ロータリーでいう職業奉仕は自分の職業に対し、誇

りと愛情を持って、その経営に最大級の努力を払うが、その方針は単なる金儲けばかりを目的とするのではなく、いわゆるロータリー精神というか(4つのテスト)の精神を汲み入れ、企業の道徳的水準を高め、職業を通じて社会に貢献する、更なるその信条を同業、あるいは他の友人にも勧め誘うことである。」以上、お腹にすくと落ちました。

この職業奉仕に関して4つのテスト程すばらしい規範を持っている団体は他にはないと存じます。簡単明瞭で実に意義深いテストであります。職業倫理が崩壊している昨今、職業奉仕を実践することによって少々メンバーが減少しているロータリーの再活性化が出来ることを確信しております。

さてクラブ運営方針の前半分、「魅力あるロータリー」は少しばかり大上段に構えすぎましたが、この方針を具現化するには、やはり第一に個々のメンバーがロータリーに愛着が持てる状況にあること、刈谷クラブが好きでなければなにも始まりません。と同時にクラブの活動には出来るだけ参加すること、それらが魅力あるロータリー造りのベースだと考えます。そのような考え方や行動が、新入会員の増強にもつながるものと信じております。私も今年度は各委員会IDMや、天野櫻子会員に距離もスコアもおいで行かれる、みじめな親睦ゴルフ会へも可能な限り出席したいと考えております。地区における各種の催しや西三河の行事にも大勢の会員の参加を願ってやみません。「魅力あるロータリー」は参加から始まります。皆様よろしく願い申し上げます。

それでは本日は後ほど金子ガバナー補佐のご指導を賜ります。

挨拶

地区副幹事 松尾憲二郎様



ご紹介賜りました、本年度、西三河分区分担地区副幹事を務めさせていただきます小牧ロータリークラブの松尾憲二郎です。2年前江崎柳節さんを小牧ロータリーよりガバナーとして出すことが決まり、はからずも地区副幹事のお役をおおせつかり

ました。

私自身ロータリー歴は約18年で、まだまだロータリーを充分知っているとは言えません。しかし、担当として当分9ロータリークラブとガバナー、そしてガバナー事務所との橋渡し役を精一杯やらさせていただきます。

今日、歴史と伝統のある刈谷ロータリークラブをスタートとし、順次、分区内9ロータリークラブへの金子利夫ガバナー補佐の事前訪問に同行させていただきます。この機会に、各ロータリークラブの良い所を勉強させていただきます。よろしくお願いいたします。

好運にも、刈谷ロータリークラブの橋本会長とは古くからの友人で、私にとって初めての補佐事前訪問クラブ

として、気持ちの面で少し楽に感じております。

私は、西三河分区担当以外に、地区ロータリー財団委員会の担当でもあります。刈谷ロータリークラブには、以前より地区補助金を利用した委員会活動をしていただいております。ロータリー財団への寄付に今後ともご協力をいただき、一方、地区補助金を上手に活用してください。

今年度、地区大会の第1日目は犬山ホテルで、本大会の2日目は小牧市内のパークアリーナ小牧で開催されず、江南ロータリークラブがホストですが、小牧市内の施設での開催です。

奮ってご参加をお願いいたします。

本日の例会そしてクラブ協議会とよろしく願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

卓 話

西三河分区ガバナー補佐 金子 利夫 様



刈谷 RC に入会させて頂いてから、37年にもなります。丁度、湾岸戦争が始まった日に刈谷／知立 RC が2階建てとして発足しました。発足してから16年が経過しております。

私は今ここに立って卓話をしようと思っております。皆さんの顔を見

ていますと諸先輩ばかりです。足が震えます。「ロータリーには NO がない」と教わりました。分区内のローテーションとは云えこの大役です。

家内の話ですが「何故この大役を引き受けたのか」の問いに、「ロータリーは NO がない」との話をすると「能のない人が何故やるの」と言われました。

能のない知立 RC 所属の金子でございます。どうか宜しく願い致します。

「ロータリーに NO がない」の意味は「出来る」ことであるなら、それは断ってはならない。

そして頼まれた内容を受け入れることから、頼んだ人と頼まれた人との人間関係が生まれるといった実に人間くさい関係に基づく意味合いではないかと思ひます。そして日頃から人間関係を築くことではないかと思ひます。そのためにも親睦があるのでは……。

RC の事業は決して強制されたものではなく自発的であるべきだと思います。

ロータリーで知り合った人達全てがファミリーのように1つになり、そしてそれらの人達と共に、異業種のロータリアン1人1人に何が出来るかを考え、奉仕活動をする事がきっとロータリー奉仕活動の原動力になるのではないかと思ひます。本年度ホストを務める IM も分区全体皆で協力して何かをすることに意義があると私は考えて居ります。ご協力の程宜しく願い致します。

能のない私が何時までも諸先輩方に話をしても時間の無駄のように感じますので、本年度ガバナー方

針をお伝え致します。同じ話ばかりかも知れませんが宜しくお願い致します。

RI テーマ

Rotary Shares (ロータリーは分ちあいの心)

国際ロータリー会長 公認会計士

ウィルフリッド J. ウィルキンソン 氏

カナダ・オンタリオ州・トレントン出身

この新年度の RI テーマ「ロータリーは分ちあいの心」について RI 会長は「ロータリーの神髄は愛であり分ち合う心とは愛を分ち合う心であってロータリアンは愛を分ち合うことで人を助ける」と話されています。さらに「ロータリーにおける分ち合いとは、自分自身が不要になったものを施すことではなく人のために我を忘れて自らを捧げることである」と強調されています。

▶ガバナー 江崎柳節 職業は江崎外科・内科名誉院長

【地区の運営方針】

「違いをもたらそう」One Difference と地区テーマが来ています。

【年度方針】

1. クラブ基礎の強化……クラブの魅力を高め会員純増2名の実現
2. 成果の多い奉仕を……地域ニーズと合っているか、ロータリー未来のプログラムを
3. 奉仕の資源に感心を……ロータリー財団・米山奨学会プログラムに参加、寄付に協力を
4. 指導者の育成……クラブの枠を超えたロータリー指導者の育成を
5. 研修と教育の充実……あらゆるレベルの会合に出席して自己研鑽を

があります。

更に CLP があり、地区見解も出ていますのでクラブ活性化の決め手であることは RI が検証しています。一度はクラブで論じ合って、良いところに気付けば、そこだけ取り入れたらいいと私も理解をしています。

将来未来について考える場 CLP として2、3回討論をしては如何でしょうか？

1. 奉仕活動はロータリーだけではなく地域には NPO の活躍が注目されています。ボランティアは地域のニーズに応えています。高齢者を中心とした世直し運動も成果を上げています。
2. そこでロータリーの違いを見直し、専門性、職能性を基にした奉仕でその違いをもたらさし感銘を与えることだとガバナーは言われています。
3. クラブ管理もマンネリ化していないか
退会動機の三大原因は (RI の調査)
①クラブに指導性がない (68.1%)

- ②クラブのあり方に魅力がない (52.5%)
 - ③クラブのプログラムが充実していない (51.6%)
- クラブ奉仕を中心にもう一度見直す必要ありかも知れません。

4. 奉仕プロジェクトにあっても寄付・協賛団体になっていないか。
 ロータリーにはロータリーが誇るプログラムがあり、クラブ固有の奉仕にあっても少数限定でも良いからロータリーらしい奉仕の検討が要るのではないか。

最後になりますが少し時間を頂いて、私事ではありますが補佐という名前をお受けしてから9ヶ月になります。(あと12ヶ月あります)

1. ガバナー方針に基づき6回の受指導に参加
2. 危機管理委員会(虐待とハラスメント防止)
 (交換学生のホストファミリーによる虐待とハラスメントに対する警告)
 これは「甘い管理体制から危機意識を持つことではないか」と。国の風土文化の違いが大きく左右されることもあり、勉強することだなぁと思う。
3. 地区担当として新世代関連委員会の担当
 特に地区の業務として私が携わる地区新世代関連委員会は4つあります。

今求められる人間像や職業観を語ることで、青少年達の未来の夢の実現に少しでも貢献出来たら良いのではないかと考えております。子供は成長し新世代を担う人となります。最近の荒れ果てた新世代を目の当たりにしているこの時こそ、新世代事業を後退させてはいけないと強く感じております。

自由という言葉が独り歩きし、放任主義になり自己中心の社会へ来たのが現在だと思います。

夢ある願望を与えるためには1つの方法としてクラブが機会を作って若者を受け入れるとか、多くの場所で若い人の目線で親近感をもって接する必要があります。

この委員会の活動こそ、大人の責任を果たす良い機会だと感じております。何卒ご協力の程宜しくお願い申し上げます。長時間ご静聴ありがとうございました。

第2回理事会

- I 会長挨拶 〈会長〉
- II 議題
 1. 8・9月のプログラム(案)について
〈クラブ奉仕委員長〉
〈プログラム委員長〉
 2. 観劇家族例会について 〈クラブ奉仕委員長〉
〈親睦活動委員長〉
 3. 職場例会について 〈職業奉仕委員長〉
 4. 刈谷万燈祭協賛について 〈社会奉仕委員長〉
 5. 新潟県中越沖地震の義援金について
〈社会奉仕委員長〉
 6. 刈谷音楽協会演奏会後援名義について 〈幹事〉

(4)

7. 事務局夏期休暇期間について 〈幹事〉
8. その他
 - ・ガバナー公式訪問時の食事について

7月度刈谷 RC ゴルフ例会

平成19年7月19日(木)

於：中京ゴルフ倶楽部 石野コース

成績	氏名	G	H	N
優勝	高野 基弘	86	18	68
2位	鈴木文三郎	95	25	70
3位	小林 裕幸	91	20	71
B B	角谷 広高	112	25	87

